に い ろ 通 信

キッズケア青い鳥のWEB予 約と事前登録はこちから



新型コロナ10波の北し!

新型コロナの感染者が国内で最初に報告されてから、1月15日で4年が経過しました。 年明け後の今治市内のインフルエンザと新型コロナの発生動向を定点医療機関の報告からみてみましょう。

年末年始に下火になっていたインフルエンザと新型コロナですが、1月第2週(1月8日~)から、インフルエンザ、新型コロナともに感染者数が急増しました。その後、インフルエンザは第3週(1月15日~)をピークに第4週(1月22日~)からは減少に転じましたが、新型コロナは増え続け第4週にはインフルエンザの感染者数を上回るようになりました。1月第4週の定点あたりの報告者数はインフルエンザ13.9、新型コロナ19.6となっています。

今回の流行は小児に多いのが特徴で、15歳以下の年齢層が全体の80%を占めています。全国的な流行状況もほぼ同じ傾向を示しており、流行の10波入りと考えてよさそうです。

子どもが新型コロナと診断されたら?

新型コロナは、令和5年5月から学校で予防すべき 感染症でインフルエンザと同じ第2種感染症となり、 下記の通り出席停止期間が決められました。幼稚園、 保育所も同様の基準です。

『発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後 1日を経過すること。症状の軽快とは?解熱剤を使用 せずに解熱し、咳や息苦しさが改善傾向にある状態 を指します』

同居家族については濃厚接触者の扱いがなくなりました。他人に感染させるリスクのある5日間は体調管理と体温測定を行い、体調の変化や発熱があれば、その時点で医療機関を受診するようにしてください。



■ 1月の感染症情報

インフルエンザとコロナが同時流行しました。1月になりB型インフルエンザが出始めました。1月第4週の時点でA型とB型は4:1の割合です。昨年に続いて今年2回目のインフルエンザにかかるお子さんもいます。その他、感染性胃腸炎、溶連菌感染症、アデノウイルス感染症の発生がありました。



1月の利用状況

1月の利用延べ人数は66人、1日平均利用人数は3.7人でした。年齢別では、5歳児17人、3歳児13人、1歳児10人の順でした。疾患別では、インフルエンザが29人で全体の半数を占めました。

1月の利用人数は先月の半数に減りました。インフルエンザでご利用される際は、インフルエンザ治療薬を使用してから2日間は、ご自宅で保護者の方に異常行動に伴う事故を防ぐためお子さんに付き添ってもらわないといけないため、発症後3日目以降のお預かりになります。 ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。